

平成25年11月期経営状況概要

項目	予算額+繰越	当月執行額	執行累計額	執行率	執行残高	支出負担行為	対予算比
8. 水道事業収益	2,339,120	187,815	1,540,403	65.9%	798,717		
1. 営業収益	2,274,380	184,870	1,518,364	66.8%	756,016		
1. 給水収益	2,248,200	184,148	1,511,963	67.3%	736,238		
2. 受託工事収益	0	0	0		0		
3. その他営業収益	26,180	723	6,402	24.5%	19,778		
2. 営業外収益	51,120	2,944	19,437	38.0%	31,683		
3. 特別利益	13,620	0	2,602	19.1%	11,018		
9. 水道事業費用	2,188,964	17,617	637,207	29.1%	1,551,757	768,787	35.1%
1. 営業費用	1,813,971	17,617	484,284	26.7%	1,329,687	615,441	33.9%
1. 原水及び浄水費	357,499	20,454	183,316	51.3%	174,183	240,677	67.3%
2. 配水費	207,928	1,153	121,784	58.6%	86,144	139,987	67.3%
3. 給水費	79,362	△ 20,477	38,255	48.2%	41,107	45,772	57.7%
4. 受託工事費	0	0	0		0	0	
5. 業務費	116,239	9,061	67,218	57.8%	49,021	108,057	93.0%
6. 総係費	141,510	7,426	73,711	52.1%	67,799	80,948	57.2%
8. 減価償却費	888,068	0	0	0.0%	888,068	0	0.0%
9. 資産減耗費	23,365	0	0	0.0%	23,365	0	0.0%
10. その他営業費用	0	0	0		0	0	
2. 営業外費用	329,420	0	133,031	40.4%	196,389	133,031	40.4%
3. 特別損失	25,573	0	19,893	77.8%	5,680	20,315	79.4%
4. 予備費	20,000	0	0		20,000	0	
10. 資本的収入	1,392,262	15,364	466,056	33.5%	926,206		
1. 企業債	538,600	0	25,000	4.6%	513,600		
2. 負担金・補償金	495,703	13,663	406,514	82.0%	89,189		
3. 補助金	106,239	0	0		106,239		
4. 出資金	244,738	0	21,007	8.6%	223,731		
5. 加入金	6,982	1,701	13,535	193.8%	△ 6,553		
9. その他資本的収入	0	0	0		0		
11. 資本的支出	2,482,087	22,591	587,825	23.7%	1,894,262	1,405,828	56.6%
1. 建設改良費	1,862,986	22,591	266,305	14.3%	1,596,681	1,084,307	58.2%
1. 取水施設整備費	124,920	2,246	5,448	4.4%	119,472	36,948	29.6%
2. 浄水施設整備費	166,325	1,015	4,391	2.6%	161,934	45,775	27.5%
3. 配給水施設整備費	1,268,753	19,330	149,765	11.8%	1,118,988	713,727	56.3%
6. 管理施設整備費	3,150	0	2,235	70.9%	915	2,235	70.9%
7. 消防設備整備費	0	0	0		0	0	
8. 災害復旧費	299,838	0	104,466	34.8%	195,372	285,622	95.3%
2. 企業債償還金	619,101	0	321,520	51.9%	297,581	321,520	51.9%
12. たな卸し資産購入限度額	40,186	1,657	21,141	52.6%	19,045	34,094	84.8%
①有収水量	8,313,700	669,964	5,539,209	66.6%	2,774,491		
②供給単価	270.42	274.86	272.96	100.9%	△ 2.54		
③給水原価	258.40	26.29	111.44	43.1%	146.96		
人件費	254,246	15,767	161,978	63.7%	92,268		
1. 収益的収支	217,184	13,563	138,395	63.7%	78,789		
1. 職員給与費	216,318	13,563	138,222	63.9%	78,096		
2. 特別職（報酬、賃金等）	866	0	173	20.0%	693		
2. 資本的収支	37,062	2,204	23,583	63.6%	13,479		
* 職員給与費	253,380	15,767	161,805	63.9%	91,575		
職員給与費対給水収益							
1. 損益勘定職員	9.6%	7.4%	9.1%				
2. 全職員	11.3%	8.6%	10.7%				

合計残高試算表	A期首	B当月	C=B-A	備考
A. 固定資産	38,515,396	38,770,168	254,772	
*減価償却累計額	15,399,585	15,399,585	0	23,370,583
B. 流動資産	2,400,403	2,890,437	490,034	
1. 現金預金	1,635,302	1,996,881	361,579	
2. 未収金	536,132	512,559	△ 23,573	
3. その他	228,970	380,998	152,028	貯蔵品・前払い金等
C. 繰延勘定	0	0	0	
D. 水道事業費用	0	618,537	618,537	
1. 営業費用	0	466,560	466,560	
2. 営業外費用	0	133,031	133,031	
3. 特別損失	0	18,946	18,946	
1. 借方合計	40,915,800	42,279,142	1,363,342	=A+B+C+D
E. 固定負債	50,000	0	△ 50,000	・修繕引当金
F. 流動負債	581,379	405,856	△ 175,524	
2. 未払金	251,213	3,696	△ 247,517	
8. 資本的収入整理勘定	326,164	311,257	△ 14,907	3. 未払消費税4. 前受金含む
9. その他流動負債	4,002	90,902	86,900	
①下水道預り金	0	9,784	9,784	
②水道料金預り金	13	61	48	
③その他	3,989	81,057	77,068	・仮受消費税他
G. 資本金	16,414,497	16,312,700	△ 101,797	
1. 自己資本金	5,222,669	5,417,392	194,723	・固有、繰入（出資）、組入
2. 借入資本金	11,191,828	10,895,307	△ 296,520	=企業債元金
H. 剰余金	8,470,338	8,693,446	223,108	
1. 資本剰余金	8,154,684	8,377,791	223,108	・補助金、負担金、補償金、加入金等
2. 利益剰余金	315,655	315,655	0	・H24利益
K. 水道事業収益	0	1,467,556	1,467,556	
1. 営業収益	0	1,446,364	1,446,364	
2. 営業外収益	0	18,593	18,593	
3. 特別利益	0	2,599	2,599	
2. 貸方合計	40,915,800	42,279,142	1,363,342	=E+F+G+H+K+減価償却累計額
a. 供給単価（円、銭）	259.96	=給水収益÷有収水量		
b. 給水原価（円、銭）		原価算入額は受託工事収益、材料売却原価、特別損失を除く		
①実数値	108.24	=原価算入額÷有収水量		
②シミュレーション	254.74	原価算入額に資本費の「経過月数/12」を加えたもの		
c. 施設利用率	75.40%	=一日平均配水量÷施設能力		
d. 有収率	82.04%	=有収水量÷配水量		
e. 流動比率	712.18%	=流動資産÷流動負債		
f. 現金預金比率	492.02%	=現金預金÷流動負債		

* 供給単価、給水原価は損益ベースであること

平成25年 11月期 業務実績報告書(水道管理課)

一般事項

1 料金調定関係

項目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較	F 対前年比較
1 調定件数	件	30,228	242,021	240,400	240,221	1,621	1,800
2 調定水量	m ³	665,770	5,502,361	5,619,500	5,620,145	△ 117,139	△ 117,784
3 調定料金	円	184,147,710	1,511,962,500	1,526,200,000	1,529,042,610	△ 14,237,500	△ 17,080,110
4 口振加入件数	件	25,447	203,933	-	203,971	-	△ 38

2 給水業務関係

項目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
5 給水人口	人	83,718	-	84,605	△ 887
6 給水件数	件	30,027	-	29,863	164
7 開栓処理件数	件	164	1,962	1,802	160
8 閉栓処理件数	件	250	1,805	1,602	203
9 給水工事設計審査	件	76	652	694	△ 42
10 給水工事竣工検査	件	70	710	625	85
11 経年メーター交換	件	446	3,103	2,926	177
12 メーター口径変更	件	10	74	85	△ 11
13 月末停止件数	件	△ 1	114	119	△ 5

3 料金徴収関係

項目	A 当期末未収額	B 収納率	C 前年同期未収額	D 収納率
14 当年度分	195,656,480 円	87.06 %	195,598,770 円	87.21 %
15 過年度分	4,892,894 円	97.45 %	7,001,957 円	96.40 %
16 全体(計)	200,549,374 円	-	202,600,727 円	-

4 給水装置工事指定業者(指定1市外(山形県))

迫町	登米町	中田町	豊里町	米山町	南方町	津山町	東和町	石越町	市内計	市外計	合計
19	6	16	12	13	9	8	14	5	102	112	214

5 入札・契約

(左:累計 右:当月)

項目	累計(落札件数/入札件数)	工事請負	設計業務	業務委託	物品購入	その他
入札件数	110/121	18/21	47/56	16/19	26/27	0/0
契約締結	一般	9	0	9	0	0
	指名	63	4	23	4	24
	随契	24	0	3	0	2
	合計	96	4	35	4	26

※入札中止 当月 0件:累計0件/入札不調 当月 3件:累計11件/入札取消 当月 0件:累計0件/未契約 14件

6 竣工等検査

検査種類	累計	当月件数	内容
竣工検査	21	2	
中間検査	8	4	
合計	29	6	

7 主な行事・会議

会議名	日時	内容
市民参加の森林づくり	5日	森林づくり事業への参加
第8回安全衛生委員会、レクリエーション(ユニカール)	6日、29日	行事計画及び日程調整、レクリエーションの実施
第8回水道事業連絡会議、料金徴収等管理業務委託会議	13日	業務報告、日程確認、業務打合せ、その他
市予算編成方針説明会、政策会議	14日	予算編成方針説明、消費税率の変更
給水拠点訓練(迫総合支所、体育館)	20日	給水拠点訓練
産業建設常任委員会	21日	事業進捗状況、消費税率の変更
第7回事業調整会議	21日	部長等連絡調整会議復命、日程調整
第8回経営分析会議	26日	経営概況、残高試算表、月報、監査復命、26年度予算編成
水量会議	27日	25年度水量決算見込みと26年度水量見込み
県市町村課財政現地ヒヤリング	28日	水道事業の現状と今後の経営状況
指名委員会	-日	第23回 11/7、第24回 11/14、第25回 11/26
入札会	-日	11/7、11/26

特記事項

1.11月期の経営状況

(1) 予算執行状況等について

①収益的収支

当期の給水収益は184,148千円で、10月期に比べて3,460千円の減、対前年同月比では436千円の減となっています。累計では1,511,963千円、予算執行率は67.3%と昨年より2%、17,080千円の減となっています。

当期の水道事業費用は17,617千円で、10月期に比べ63,297千円の減、累計では637,207千円、対前年比で139,742千円の減となっています。内訳として、営業費用では17,617千円を執行、10月期に比べ44,044千円の減で、修繕引当金を取り崩して、配水費に24,000千円、給水費に26,000千円の充当によるもので、累計では484,284千円で、予算執行率は26.7%となっています。

②資本的収支

当期の収入は、工事負担金が10,098千円、補償金289千円、繰越分の補償金5,446千円、水道加入金が1,701千円で、加入金累計額は13,535千円、予算執行率は193.9%となり、今後も増加が見込まれます。

支出は、22,591千円で、取水施設用地調査費に2,246千円、浄水場機器購入費に1,015千円、配水管布設替事業設計費に3,780千円、工事費に10,739千円、水道メーター購入費に1,701千円を執行しました。

③たな卸し資産購入限度額

当期は、薬品に1,532千円を執行しました。

2. 今月の出来事

(1) 水道週間作品コンテスト表彰式を開催

第55回水道週間作品コンテストの表彰式を11月15日に開催しました。はじめに出席者全員で記念写真を撮影、市長の挨拶のあと、受賞者全員に表彰状の授与と記念品の贈呈を行いました。その後、受賞者を代表して、中田中1年の渡邊ちなみさんが作文を朗読し、表彰式を終了しました。



作品応募状況

区分	応募状況	市		全国表彰
		表彰		
図画	小	198	7	
	中	20	4	
作文	小	6	6	2
	中	3	3	1
習字	小	316	8	
標語	小	432	4	
	中	5		
	一般	2		
計		982	32	3

作文全国入賞者

入賞区分	学年	氏名	題名
入選	石森小1年	佐藤 實城	みずおいしいね
入選	石越小3年	工藤 美春	わたしたちの水
入選	中田中1年	渡邊 ちなみ	「これから」をどう過ごすか

(2) 上水道事業運営審議会を開催

第2回上水道事業運営審議会を11月22日に開催しました。今回は7月に諮問した新水道ビジョン改訂案の概要を説明し、次回の26年1月には水道事業の現況や具体的施策を説明して、内容をご検討いただきます。

(3) 政策法務研修会を開催

政策法務研修会を11月22日に迫公民館で開催しました。講師は、市上水道事業運営審議会会長の天野巡一先生にお願いし、事業所職員、受託業者等、市職員等50名が参加し、自治体における政策法務の必要性や専門職員の育成についてお話をいただきました。



(4) アセットマネジメント研修を実施

アセットマネジメントのシステム研修を11月18日に開催しました。事業所では26年4月に施設管理のためのアセットマネジメントシステムと水運用や水系管理を目に見える形にするマッピングシステムの運用を始めますが、職員、業務受託業者等28名が参加し、そのシステムの活用法等の研修を行いました。



(5) 水道モニター会議を開催

水道モニター会議を11月29日に開催しました。11名が参加、お客様センターの見学と業務内容等の説明を受け、その後意見交換を行い、水道事業に対する多くのご意見をいただきました。

平成25年 11月期 業務実績報告書 (水道施設課)

一 般 事 項

経営分析の状況

◎配水量の状況

(単位: m³)

項 目	A 当月実績	B 実績累計	C 計画累計	D 前年累計	E 比 較	
					対計画 B-C	対前年度 B-D
総取水量	827,387	7,025,592	6,972,810	7,275,390	52,782	-249,798
総配水量	782,361	6,752,264	6,771,170	6,893,605	-18,906	-141,341
1 有効水量	726,419	6,028,383	6,062,000	6,057,674	-33,617	-29,291
(1)有収水量	669,964	5,539,209	5,653,100	5,654,153	-113,891	-114,944
(2)無収水量	56,455	489,174	408,900	403,521	80,274	85,653
2 無効水量	55,942	723,881	709,170	835,931	14,711	-112,050
(1)漏水量	55,448	720,548	696,000	828,776	24,548	-108,228
(2)その他無効水量	494	3,333	13,170	7,155	-9,837	-3,822
3 有収率	85.63	82.03	83.49	82.02	-1.46	0.01

※当月期の最大配水量は、20日(水)に記録した【27,199m³】です。

◎主要な建設改良事業の状況

(単位: 件・千円)

主要な建設改良事業等の状況	予 算 額 (A)		施 工 中 額 (B)		竣 工 額 (C)		残 額 (D)=A-(B+C)	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	金 額	率%
ア 取水施設整備事業	7	124,920	1	31,500	2	5,448	87,971	29
イ 浄水施設整備事業	13	166,325	2	41,384	4	4,391	121,565	26
ウ 配給水施設整備事業	88	894,491	36	278,163	19	92,497	523,831	41
エ 繰越事業	23	674,100	13	466,956	10	161,734	45,410	93

*注1 件数及び金額は工事+委託の合計です。

◎毎日検査

※おいしい水の条件 遊離残留塩素0.4mg/L以下

	保呂羽浄水場	保呂羽浄水場水系	東和町水系	石越町水系	大萱沢浄水場水系
	F1遊離残留塩素	(測定戸数: 7)	(測定戸数: 4)	(測定戸数: 2)	(測定戸数: 1)
平均	0.60	0.39	0.37	0.52	0.40
最低	0.52	0.26	0.22	0.30	0.36
最高	0.86	0.53	0.54	0.64	0.45

◎登米水道の放射性物質測定結果

採取地点	採取年月日	核種濃度(Bq/Kg)		採取地点	採取年月日	核種濃度(Bq/Kg)	
		セシウム134	セシウム137			セシウム134	セシウム137
保呂羽浄水場	H25.11.26	<0.60	<0.50	錦織水系浄水場	H25.11.26	<0.50	<0.70
石越浄水場	H25.11.26	<0.70	<0.80	米谷水系浄水場	H25.11.26	<0.50	<0.80
大萱沢浄水場	H25.11.26	<0.60	<0.60	楼台浄水場	H25.11.26	<0.70	<0.80
米川水系浄水場	H25.11.26	<0.70	<0.90	—	—	—	—

特 記 事 項

1 主要な建設改良事業の進捗状況について

主要な建設改良事業の11月期までの事業については以下とおりであります。



○緊急時用連絡管整備事業

本事業は、保呂羽水系と東和水系を水道管で結び、緊急時における水の安定性を向上させるための事業で、今年度は米谷水系と米川水系を繋ぐ管路を布設するものです。発注した総延長は1,202mで、予定した区間の全てを発注済み、3月末までには完了する予定です。



○緊急遮断弁整備事業

本事業は、地震等の災害発生時に管路破裂による配水池からの異常流出を防ぎ、水量を確保して二次被害を防止する事業で、今年度は、米川配水池に設置する予定で、11月下旬に入札を実施し、3月末には工事が完成する予定です。



○ダクタイル鋳鉄管更新事業

本事業は、中田町石森字加賀野地内に布設されている基幹管路であるφ300mmの水道管を耐震管に取り替え安定した給水を確保する事業です。11月下旬に入札を実施し、3月末には工事が完成する予定です。発注された総延長は607mとなります。



2 平成25年度漏水対策の実施について

11月末現在の漏水調査の結果は累計で、(配水管34箇所、空気弁3箇所、給水管28箇所、止水栓2箇所)67件の漏水を発見しております。

3 地震発生状況

今月は、震度4以上の地震発生ありませんでした。

*監視型調査機器は水道管の仕切弁に取付24時間管路の流量計測し、異常流量があった場合関知します。定期的に確認を行い異常信号が関知された管路間で漏水調査を実施漏水を発見します。(1,700箇所設置)